

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書
【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 2013年11月11日
【四半期会計期間】 第43期第2四半期（自 2013年7月1日 至 2013年9月30日）
【会社名】 株式会社ジョリーパスタ
（旧会社名 株式会社サンデーサン）
【英訳名】 Jolly - Pasta CO., LTD.
（旧英訳名 Sunday's Sun INC.）

（注）2013年6月13日開催の定時株主総会及び2013年7月17日開催の取締役会の決議により、2013年8月1日をもって、当社商号を「株式会社サンデーサン」から「株式会社ジョリーパスタ」へ変更いたしました。

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 村田 國樹
【本店の所在の場所】 東京都港区港南二丁目18番1号
【電話番号】 (03)6833 - 8833
【事務連絡者氏名】 管理部 部長 戸田 慎也
【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目18番1号
【電話番号】 (03)6833 - 8833
【事務連絡者氏名】 管理部 部長 戸田 慎也
【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第42期 第2四半期 累計期間	第43期 第2四半期 累計期間	第42期
会計期間	自 2012年4月1日 至 2012年9月30日	自 2013年4月1日 至 2013年9月30日	自 2012年4月1日 至 2013年3月31日
売上高 (千円)	8,647,382	8,580,139	17,137,049
経常利益 (千円)	524,937	504,247	814,805
四半期(当期)純利益 (千円)	428,647	338,428	694,418
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	2,958,080	2,958,080	2,958,080
発行済株式総数 (千株)	16,114	16,114	16,114
純資産額 (千円)	3,942,723	4,514,337	4,252,070
総資産額 (千円)	11,883,897	11,039,154	11,624,476
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	26.73	21.10	43.30
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	3.00	3.00
自己資本比率 (%)	33.2	40.9	36.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	854,185	576,637	1,826,034
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	235,931	106,139	282,513
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	485,868	659,121	1,326,400
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	406,891	515,281	491,626

回次	第42期 第2四半期 会計期間	第43期 第2四半期 会計期間
会計期間	自 2012年7月1日 至 2012年9月30日	自 2013年7月1日 至 2013年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	17.85	10.03

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

1. 経営成績の分析

当第2四半期累計期間（2013年4月1日から2013年9月30日まで）におけるわが国経済は、新政権による経済政策・金融政策の効果により株価上昇等の動きがみられたものの、個人の可処分所得については未だ増加の兆しがみられず、消費支出の本格的な回復には至っておりません。また、消費税増税による実質所得の減少が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、食材価格の高値圏での推移やエネルギーコストの上昇など引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社は、「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、パスタ専門店の魅力をよりお客様へアピール出来るよう、イタリアンの食卓を彩る豊富な品揃えと、心のこもった親切なサービスに全力で取り組んでまいりました。

商品におきましては、風味豊かでコクの深いクリームソースや、酸味と甘みがほどよいフレッシュなトマトソースなど、ベーシックなパスタソースの更なる改良を行うなど、パスタ専門店ならではのおいしさを追求してまいりました。

また、テレビコマーシャルを放映し、旬の食材をふんだんに使用した季節メニューを訴求するなど、効果的な販売促進にも積極的に取り組み、売上高の拡大を図った結果、当第2四半期累計期間の既存店売上高は、前年同期比101.8%と堅調に推移いたしました。利益面につきましては、エネルギーコストの上昇等により、前年対比減益となりました。

当第2四半期会計期間末の店舗数につきましては、フラカッソ業態11店舗をグループに承継したほか、その他業態5店舗をフランチャイズ契約の満了に伴い譲渡した結果、ジョリーパスタ217店舗、フラカッソ12店舗、その他1店舗の合計230店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高85億80百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益4億98百万円（前年同期比5.1%減）、経常利益5億4百万円（前年同期比3.9%減）、四半期純利益3億38百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

2. 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、主に敷金・差入保証金の減少2億89百万円、投資有価証券の減少1億85百万円、有形固定資産の減少1億38百万円等により、110億39百万円となりました。

負債は、前事業年度末と比較して、主に借入金の減少4億10百万円、未払費用の減少1億17百万円、リース債務の減少1億7百万円、未払法人税等の減少75百万円等により、65億24百万円となりました。

純資産は、前事業年度末と比較して、四半期純利益3億38百万円等により、45億14百万円となりました。

3. キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は5億15百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は5億76百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益5億10百万円を計上したこと及び減価償却費3億84百万円、法人税等の支払額1億63百万円、未払人件費の減少79百万円、利息の支払額76百万円、仕入債務の減少74百万円によるものであり、前第2四半期累計期間に比べ2億77百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は1億6百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出2億70百万円、投資有価証券の売却による収入1億79百万円、敷金・差入保証金の返戻による収入1億27百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入69百万円によるものであり、前第2四半期累計期間に比べ3億42百万円の収入の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は6億59百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出3億50百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出2億円、長期借入金の返済による支出60百万円によるものであり、前第2四半期累計期間に比べ1億73百万円の支出の増加となりました。

4. 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

5. 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	45,000,000
計	45,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (2013年9月30日)	提出日現在発行数(株) (2013年11月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	16,114,000	16,114,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数は100株
計	16,114,000	16,114,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2013年7月1日～ 2013年9月30日	-	16,114,000	-	2,958,080	-	330,768

(6) 【大株主の状況】

2013年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社ゼンショーホールディングス	東京都港区港南2-18-1	10,351	64.24
トヨタカローラ山口株式会社	山口県周南市新地1-6-1	544	3.38
アサヒビール株式会社	東京都墨田区吾妻橋1-23-1	180	1.12
サントリーピア&スピリッツ株式会社	東京都港区台場2-3-3	179	1.11
ジョリーパスタ社員持株会	東京都港区港南2-18-1	161	1.00
株式会社白菱	広島県広島市西区井口5-31-4	101	0.63
株式会社明治	東京都江東区新砂1-2-10	100	0.62
UCCホールディングス株式会社	兵庫県神戸市中央区多聞通5-1-6	91	0.57
株式会社フジマック	東京都港区新橋5-14-5	88	0.55
株式会社伊予銀行	愛媛県松山市南堀端町1	60	0.38
計		11,857	73.58

(注) 当社は、自己株式を75,517株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2013年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 75,500	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 16,037,800	160,378	同上
単元未満株式	普通株式 700	-	同上
発行済株式総数	16,114,000	-	-
総株主の議決権	-	160,378	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式17株が含まれております。

【自己株式等】

2013年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合 (%)
(自己保有株式) 株式会社 ジョリーパスタ	東京都港区港南2-18-1	75,500	-	75,500	0.47
計	-	75,500	-	75,500	0.47

2【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

(退任役員)

役名	職名	氏名	退任年月日
取締役	-	原 俊之	2013年 8 月 7 日

第4【経理の状況】

1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（2013年7月1日から2013年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（2013年4月1日から2013年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

3 四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2013年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2013年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	308,518	307,944
売掛金	75,104	64,833
商品	8,002	6,077
原材料	106,151	103,209
関係会社短期貸付金	183,107	207,337
その他	665,286	681,339
流動資産合計	1,346,171	1,370,741
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,741,309	2,675,735
土地	2,986,997	2,986,997
その他(純額)	1,271,666	1,199,009
有形固定資産合計	6,999,973	6,861,742
無形固定資産	78,370	70,945
投資その他の資産		
敷金	2,134,584	1,957,567
その他	1,065,377	778,157
投資その他の資産合計	3,199,961	2,735,724
固定資産合計	10,278,305	9,668,412
資産合計	11,624,476	11,039,154
負債の部		
流動負債		
買掛金	453,882	379,726
関係会社短期借入金	4,650,000	4,300,000
1年内返済予定の長期借入金	120,000	75,000
未払金	217,577	201,319
未払費用	537,136	419,256
未払法人税等	184,832	109,297
賞与引当金	106,492	117,840
その他	476,258	413,006
流動負債合計	6,746,180	6,015,446
固定負債		
長期借入金	15,000	-
資産除去債務	74,834	73,040
その他	536,391	436,329
固定負債合計	626,225	509,369
負債合計	7,372,406	6,524,816

	前事業年度 (2013年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2013年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	965,597	1,255,910
自己株式	44,445	44,552
株主資本合計	4,210,000	4,500,206
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,069	14,131
評価・換算差額等合計	42,069	14,131
純資産合計	4,252,070	4,514,337
負債純資産合計	11,624,476	11,039,154

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
売上高	8,647,382	8,580,139
売上原価	2,471,011	2,443,743
売上総利益	6,176,370	6,136,396
販売費及び一般管理費	¹ 5,650,963	¹ 5,637,938
営業利益	525,406	498,457
営業外収益		
受取利息	6,938	6,110
受取配当金	2,420	2,789
賃貸収入	88,526	86,567
貸倒引当金戻入額	219	-
その他	6,639	1,145
営業外収益合計	104,744	96,612
営業外費用		
支払利息	48,066	37,487
賃貸収入原価	56,626	52,911
その他	520	423
営業外費用合計	105,214	90,821
経常利益	524,937	504,247
特別利益		
投資有価証券売却益	-	37,596
特別利益合計	-	37,596
特別損失		
固定資産除却損	801	1,325
賃貸借契約解約損	4,300	-
店舗閉鎖損失	-	30,264
特別損失合計	5,101	31,590
税引前四半期純利益	519,836	510,253
法人税、住民税及び事業税	89,755	87,588
法人税等調整額	1,433	84,236
法人税等合計	91,189	171,824
四半期純利益	428,647	338,428

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	519,836	510,253
減価償却費	379,123	384,852
貸倒引当金の増減額(は減少)	219	-
賞与引当金の増減額(は減少)	6,905	11,347
有形及び無形固定資産除却損	801	1,325
受取利息及び受取配当金	9,359	8,899
支払利息	48,066	37,487
投資有価証券売却損益(は益)	-	37,596
店舗閉鎖損失	-	30,264
売上債権の増減額(は増加)	49,098	10,270
たな卸資産の増減額(は増加)	53,310	4,867
仕入債務の増減額(は減少)	45,503	74,156
未払人件費の増減額(は減少)	45,580	79,329
未払消費税等の増減額(は減少)	44,548	16,289
その他	80,102	38,861
小計	992,031	813,259
利息及び配当金の受取額	2,486	3,036
利息の支払額	32,629	76,037
法人税等の支払額	107,703	163,620
営業活動によるキャッシュ・フロー	854,185	576,637
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	343,968	270,115
有形及び無形固定資産の売却による収入	97,524	69,536
投資有価証券の取得による支出	74	69
投資有価証券の売却による収入	-	179,611
敷金及び保証金の回収による収入	10,586	127,175
投資活動によるキャッシュ・フロー	235,931	106,139
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	4,974,172	350,000
長期借入金の返済による支出	5,250,000	60,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	210,041	200,911
配当金の支払額	-	48,102
その他	-	107
財務活動によるキャッシュ・フロー	485,868	659,121
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	132,385	23,655
現金及び現金同等物の期首残高	274,506	491,626
現金及び現金同等物の四半期末残高	¹ 406,891	¹ 515,281

【注記事項】

(四半期損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
給与及び賞与	2,124,934千円	2,091,030千円
賃借料	1,149,103	1,113,107
賞与引当金繰入額	116,264	117,840

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、下記のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
現金及び預金勘定	406,891千円	307,944千円
現金同等物に含まれる関係会社短期貸付金 (注)	-	207,337
現金及び現金同等物	406,891	515,281

(注) 株式会社センショーホールディングスがグループ各社に提供するキャッシュ・マネジメント・システムによるものであります。

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当事業年度の開始の日から当四半期累計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2013年6月13日 定時株主総会	普通株式	48,115	3.00	2013年3月31日	2013年6月14日	利益剰余金

(2) 基準日が当事業年度の開始の日から当四半期累計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2013年11月11日 取締役会	普通株式	48,115	3.00	2013年9月30日	2013年12月3日	利益剰余金

2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)

当社は、外食事業単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期累計期間(自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)

当社は、外食事業単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	26円73銭	21円10銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	428,647	338,428
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	428,647	338,428
普通株式の期中平均株式数(株)	16,038,621	16,038,562

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2013年11月11日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....48,115千円

(ロ) 1株当たりの金額.....3円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2013年12月3日

(注) 2013年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2013年11月8日

株式会社ジョリーパスタ
(旧会社名 株式会社サンデーサン)
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 仲 澤 孝 宏

指定社員
業務執行社員 公認会計士 加 藤 真 美

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ジョリーパスタ(旧会社名 株式会社サンデーサン)の2013年4月1日から2014年3月31日までの第43期事業年度の第2四半期会計期間(2013年7月1日から2013年9月30日まで)及び第2四半期累計期間(2013年4月1日から2013年9月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ジョリーパスタ(旧会社名 株式会社サンデーサン)の2013年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。